RACING PROGRAM

2022.10.30

東京競馬場・阪神競馬場・新潟競馬場









顕彰者選定記念

東京9R　レジェンドトレーナーカップ

（藤沢和雄元調教師）

東京11R　天皇賞（秋）（GI）



JRA



藤沢和雄元調教師インタビュー

―試行錯誤を重ねながら―

2022年度の顕彰者に
藤沢和雄元調教師が選定されました。
JRA通算1570勝、うちＧⅠは
歴代最多の34勝をあげた伯楽のインタビューです。

――本年6月に顕彰者へ選出されました。これまでの顕彰者の面々を見ますと競馬史にその名を残す方々ばかりです。そこにご自身が選ばれたことについて感想をお願いします。

周囲の皆さんに支えられ、引退するまで長い間、充実した調教師生活を送ることができました。その積み重ねに対して、このように名誉な表彰をしていただいたものと受け止めています。私の師匠である野平祐二先生、先日亡くなられた先輩の伊藤雄二先生も選出されている顕彰者の表彰は、たとえば1年間、いい成績を残したからといって受けられるわけではありません。年間のリーディングや大きなレースを勝って受ける表彰とは違う特別な重みを感じますし、大変光栄に思っています。

ただ、これだけの勝ち星（歴代2位となるJRA通算1570勝）を積み上げられたのは勇敢な馬たち、そして応援してくださった馬主さん、牧場さんのおかげです。厩舎のスタッフも本当によく頑張ってくれました。私が表彰を受け、競馬博物館に展示もしていただくのは、あくまでも“みんなの代表として”ということ。それだけに関わってくれたすべての人が今回のニュースを聞いたとき、あるいは競馬博物館へ足を運んだときに「藤沢厩舎にはウチの馬もいたんだよなあ」と思い出してくれたら、こんなに嬉しいことはありません。

――調教師生活でご苦労された点はどこでしょうか。

私が開業した頃、芝の本馬場とダートコースしかなかった美浦トレセンの調教施設は、30年余りの間に大きく様変わりしました。ウッドチップコースや坂路、ポリトラックができて、坂路の距離も長くなった。ある程度手の内に入れたと思ったら、新しい調教施設が導入され、調教のやり方をまたイチから模索する。ずっとその繰り返しでしたから、施設の変化に対応していくのが大変といえば大変でしたね。

でもそれが“苦労”だったとは思いません。時代の流れに応じて新しい調教施設をどんどん取り入れてもらった結果、自分も試行錯誤しながらいい勉強をさせてもらった。今ではそう思っています。

――ＧⅠ馬も17頭育てられています。一番思い出に残る馬・レースはなんでしょうか。

頑張ってくれた馬、頑張らせてあげられなかった馬にはそれぞれ、色々な思い出があって、軽重をつけられるものではありません。ただ私もトシをとって記憶力が怪しくなってきたので、敢えて1頭挙げるなら割と最近のレイデオロでしょうか。ダービーを勝った後、翌年もいい状態で走らせることができて、頑張ってくれました。もちろんダービーも嬉しかったけれど、速い時計で強い勝ち方をしてくれて“これがダービー馬だ”というところを見せてくれた秋の天皇賞は特に印象深いですね。産駒たちの活躍も楽しみにしています。


2018年天皇賞（秋）優勝馬レイデオロ

――今回のセレモニーは東京競馬場で行われます。同競馬場では595勝。ＧⅠも14勝を挙げられています。東京競馬場の印象を教えてください。

日本の競馬にオフシーズンはありませんが、一年中、休まずに走れる馬なんてまずいません。使えるレースの数は限られていますから、私の場合、春と秋の“いい時期”に行われる東京開催に照準を定めることが多かったのは確かです。

とはいえ、ちゃんと調教をしていなければ、あの長い直線と坂は走り切れません。自分では万全を期して送り出したつもりでも、結果的には最後にスピードが鈍ったり、息遣いが悪かったりして、「調教がまだ足りていなかったのか」と反省させられたことが何度もありました。そのように調教でミスをすればストレートに結果へ反映される言い訳ができないコース。私にとっては色々なことを教わった、まるで教科書みたいな競馬場でした。

――最後にファンの皆様へのメッセージをお願いします。

ファンの皆さんには長年にわたってずいぶん熱心に応援していただき、幸せな調教師生活だったと思います。期待を裏切るわけにはいかない、ファンの皆さんにも“さすが”と思われるような仕事をしたい。私自身、常にそんな気持ちを持っていました。競馬ですから「せっかく応援してもらったのに、結果を出せなくてゴメン」ということもありましたが、皆さんの応援は大きな励み、支えでもありました。この場を借りて改めて感謝するとともに、これからも競馬のことを応援していただければと思います。

2022年8月23日収録。聞き手＆構成：石田敏徳（JRA賞馬事文化賞受賞作家）



—数々の記録を打ち立て、幾多の名馬を育て—

藤沢和雄元調教師の偉大なる足跡

藤沢 和雄（ふじさわ かずお）
1951（昭和26）年9月22日生　北海道出身

中央9113戦1570勝（勝利数歴代2位）
　重賞勝利数 126勝（歴代2位）
　ＧⅠ勝利数 34勝（歴代1位）
地方 29戦5勝　海外 21戦3勝（うちG1・1勝）

最多勝利調教師賞 12回　　優秀技術調教師賞 9回
最多賞金獲得調教師賞 8回　優秀調教師賞 21回
最高勝率調教師賞 9回　　優秀厩舎スタッフ賞 7回

主な管理馬

□シンコウラブリイ
1993年マイルチャンピオンシップ

□バブルガムフェロー
1995年朝日杯3歳S
1996年天皇賞（秋）

□シンコウキング
1997年高松宮杯

□タイキブリザード
1997年安田記念

□タイキシャトル
1997年マイルチャンピオンシップ、スプリンターズS
1998年安田記念、ジャックルマロワ賞（フランス）
マイルチャンピオンシップ

□スティンガー
1998年阪神3歳牝馬S

□シンボリインディ
1999年NHKマイルカップ

□ゼンノエルシド
2001年マイルチャンピオンシップ

□シンボリクリスエス
2002年天皇賞（秋）、有馬記念
2003年天皇賞（秋）、有馬記念

□ダンスインザムード
2004年桜花賞
2006年ヴィクトリアマイル

□ゼンノロブロイ
2004年天皇賞（秋）、ジャパンカップ、有馬記念

□スピルバーグ
2014年天皇賞（秋）

□ソウルスターリング
2016年阪神ジュベナイルフィリーズ
2017年オークス

□サトノアレス
2016年朝日杯フューチュリティS

□レイデオロ
2017年日本ダービー
2018年天皇賞（秋）

□グランアレグリア
2019年桜花賞
2020年安田記念、スプリンターズS、マイルチャンピオンシップ
2021年ヴィクトリアマイル、マイルチャンピオンシップ

□タワーオブロンドン
2019年スプリンターズS


バブルガムフェロー



タイキシャトル


シンボリクリスエス


ダンスインザムード


ゼンノロブロイ


ソウルスターリング


レイデオロ


グランアレグリア

競馬の殿堂

顕彰者（調教師・騎手）

JRAでは、中央競馬の発展に
特に貢献があった調教師・騎手について、
その功績を讃え、顕彰を行っております。



尾形 藤吉 調教師

（おがた とうきち）
1892（明治25）年3月2日生
中央競馬での通算成績（1954年9月16日以降）
9389戦1670勝
年間最多勝利調教師（1954年以降）12回
優秀調教師賞等受賞回数（1955年以降）18回

主な勝ち鞍【日本ダービー】フレーモア、トクマサ、クリフジ、クリノハナ、ハクチカラ、ハクシヨウ、メイズイ、ラッキールーラ【天皇賞（春）】ハクリヨウ、クリペロ、コレヒサ、ハクズイコウ【天皇賞（秋）】テツモン、エステイツ、ヤシマドオター、ハタカゼ、ミツドファーム、ハクチカラ、コレヒデ 他多数


クリフジ



松山 吉三郎 調教師

（まつやま きちさぶろう）
1917（大正6）年2月2日生
中央競馬での通算成績（1954年9月16日以降）
9153戦1358勝
優秀調教師賞等受賞回数（1955年以降）21回

主な勝ち鞍【日本ダービー】フエアーウイン、ダイナガリバー【桜花賞】スウネイスー【オークス】スウネイスー、スターロツチ【天皇賞（春）】トサオー、モンテプリンス、モンテファスト【有馬記念】スターロツチ、ダイナガリバー 他多数


ダイナガリバー



藤本 冨良 調教師

（ふじもと とみよし）
1907（明治40）年12月18日生
中央競馬での通算成績（1954年9月16日以降）
9047戦1338勝
年間最多勝利調教師（1954年以降）2回
優秀調教師賞等受賞回数（1955年以降）16回

主な勝ち鞍【皐月賞】ヒデヒカリ、ヘキラク【日本ダービー】ゴールデンウエーブ、ヒカルメイジ、アサデンコウ【菊花賞】メイデヒカリ【桜花賞】キヨタケ、ケンホウ【オークス】オーハヤブサ【天皇賞（春）】メイデヒカリ、ヤマニンモアー、アサホコ、ヒカルタカイ【有馬記念】メイデヒカリ 他多数


メイデヒカリ



武田 文吾 調教師

（たけだ ぶんご）
1907（明治40）年2月19日生
中央競馬での通算成績（1954年9月16日以降）
8716戦1253勝
年間最多勝利調教師（1954年以降）2回
優秀調教師賞等受賞回数（1955年以降）19回

主な勝ち鞍【皐月賞】コダマ、シンザン【日本ダービー】コダマ、シンザン【菊花賞】ハイレコード、シンザン【桜花賞】ミスオンワード【オークス】ミスオンワード【天皇賞（春）】レダ【天皇賞（秋）】シンザン【有馬記念】シンザン 他多数


シンザン



稲葉 幸夫 調教師

（いなば ゆきお）
1908（明治41）年9月4日生
中央競馬での通算成績（1954年9月16日以降）
8408戦1131勝
優秀調教師賞等受賞回数（1955年以降）6回

主な勝ち鞍【日本ダービー】タケホープ【菊花賞】タケホープ【桜花賞】ナスノカオリ、テイタニヤ【オークス】テツバンザイ、タケフブキ、ナスノチグサ、テイタニヤ、テンモン【天皇賞（春）】タケホープ【天皇賞（秋）】オパールオーキツト、ヤマトキヨウダイ【有馬記念】ヤマトキヨウダイ 他多数


タケホープ



二本柳 俊夫 調教師

（にほんやなぎ としお）
1920（大正9）年9月8日生
通算成績8026戦1043勝
年間最多勝利調教師1回
優秀調教師賞等受賞回数9回

主な勝ち鞍【日本ダービー】シリウスシンボリ【菊花賞】アズマテンラン、ヒロキミ【オークス】シャダイアイバー【天皇賞（春）】オンワードゼア、アンバーシャダイ【天皇賞（秋）】ホウヨウボーイ【有馬記念】オンワードゼア、ホウヨウボーイ、アンバーシャダイ 他多数


オンワードゼア



久保田 金造 調教師

（くぼた きんぞう）
1916（大正5）年1月25日生
中央競馬での通算成績（1954年9月16日以降）
10045戦1000勝
優秀調教師賞等受賞回数（1955年以降）4回

主な勝ち鞍【日本ダービー】カイソウ、ダイゴホマレ【菊花賞】トラツクオー、キタノオー、キタノオーザ【オークス】アイテイオー【天皇賞（春）】ミハルオー、キタノオー【天皇賞（秋）】トラツクオー、ニッポーテイオー【安田記念】ニッポーテイオー【マイルCS】ニッポーテイオー 他多数


ダイゴホマレ



伊藤 雄二 調教師

（いとう ゆうじ）
1937（昭和12）年1月14日生
通算成績
7501戦1153勝
最高勝率調教師賞7回
最多賞金獲得調教師賞2回
優秀調教師賞10回
調教技術賞1回
重賞獲得調教師賞1回
優秀厩舎スタッフ賞8回

主な勝ち鞍【皐月賞】ハードバージ【日本ダービー】ウイニングチケット【桜花賞】マックスビューティ、シャダイカグラ【オークス】マックスビューティ、エアグルーヴ【天皇賞（秋）】エアグルーヴ 他多数


エアグルーヴ



松山 康久 調教師

（まつやま やすひさ）
1943（昭和18）年9月4日生
通算成績
7700戦1001勝
最多勝利調教師賞1回
最優秀調教師賞1回
優秀調教師賞14回
重賞獲得調教師賞1回
優秀厩舎スタッフ賞11回
調教技術賞4回

主な勝ち鞍【皐月賞】ミスターシービー、ジェニュイン【日本ダービー】ミスターシービー、ウィナーズサークル【菊花賞】ミスターシービー【天皇賞（秋）】ミスターシービー【マイルCS】ジェニュイン 他多数


ミスターシービー



橋口 弘次郎 調教師

（はしぐち こうじろう）
1945（昭和20）年10月5日生
通算成績
8645戦991勝
最多勝利調教師賞1回
優秀技術調教師賞1回
優秀調教師賞11回
優秀厩舎スタッフ賞9回

主な勝ち鞍【日本ダービー】ワンアンドオンリー【菊花賞】ダンスインザダーク、ザッツザプレンティ【天皇賞（秋）】レッツゴーターキン【有馬記念】ハーツクライ【ジャパンカップ】ローズキングダム【安田記念】ツルマルボーイ【スプリンターズS】スリープレスナイト【NHKマイルカップ】ロジック【朝日杯FS】ローズキングダム【ドバイシーマクラシック】ハーツクライ 他多数


ワンアンドオンリー



野平 祐二 騎手

（のひら ゆうじ）
1928（昭和3）年3月20日生
通算成績7280戦1339勝
年間最多勝利騎手（1954年以降）2回
優秀騎手賞等受賞回数（1955年以降）17回

主な勝ち鞍【桜花賞】カネケヤキ【オークス】カネケヤキ【天皇賞（春）】トサオー、スピードシンボリ、ヒカルタカイ【有馬記念】スピードシンボリ 他多数


スピードシンボリ



保田 隆芳 騎手

（やすだ たかよし）
1920（大正9）年3月18日生
通算成績6143戦1295勝
年間最多勝利騎手（1954年以降）3回
優秀騎手賞等受賞回数（1955年以降）13回

主な勝ち鞍【皐月賞】マーチス【日本ダービー】ハクチカラ、ハクシヨウ【菊花賞】ハクリヨウ、ハククラマ、グレートヨルカ【桜花賞】タイレイ、スウネイスー【オークス】アステリモア、ヤマビツト【天皇賞（春）】ハクリヨウ、クリペロ、ハクズイコウ【天皇賞（秋）】テツモン、ニユーフオード、ヤシマドオター、ハタカゼ、ミツドファーム、ハクチカラ、コレヒデ【有馬記念】ハクチカラ、コレヒデ 他多数


ハクチカラ



福永 洋一 騎手

（ふくなが よういち）
1948（昭和23）年12月18日生
通算成績5086戦983勝
年間最多勝利騎手9回
優秀騎手賞等受賞回数9回

主な勝ち鞍【皐月賞】ハードバージ【菊花賞】ニホンピロムーテー【桜花賞】インターグロリア、オヤマテスコ【天皇賞（春）】エリモジョージ【天皇賞（秋）】ヤマニンウエーブ 他多数


エリモジョージ



岡部 幸雄 騎手

（おかべ ゆきお）
1948（昭和23）年10月31日生
通算成績
18647戦2943勝
騎手大賞2回
最多勝利騎手2回
最高勝率騎手9回
最多賞金獲得騎手4回

主な勝ち鞍【皐月賞】シンボリルドルフ、ダイナコスモス、ジェニュイン【日本ダービー】シンボリルドルフ【菊花賞】シンボリルドルフ、レオダーバン、ビワハヤヒデ【天皇賞（春）】グリーングラス、シンボリルドルフ、クシロキング、ビワハヤヒデ【天皇賞（秋）】ヤエノムテキ、シンボリクリスエス【有馬記念】シンボリルドルフ、オグリキャップ【ジャパンカップ】シンボリルドルフ、トウカイテイオー 他多数


シンボリルドルフ



河内 洋 騎手

（かわち ひろし）
1955（昭和30）年2月22日生
通算成績14940戦2111勝
最多勝利騎手3回

主な勝ち鞍【皐月賞】アグネスタキオン【日本ダービー】アグネスフライト【菊花賞】ハシハーミット【桜花賞】メジロラモーヌ、アラホウトク、アグネスフローラ、ニシノフラワー【オークス】アグネスレディー、メジロラモーヌ【天皇賞（春）】カツラノハイセイコ、メジロブライト【有馬記念】ヒカリデユール【ジャパンカップ】レガシーワールド 他多数


メジロラモーヌ



郷原 洋行 騎手

（ごうはら ひろゆき）
1944（昭和19）年1月21日生
通算成績11906戦1515勝
最多勝利騎手1回

主な勝ち鞍【皐月賞】リユウズキ【日本ダービー】オペックホース、ウィナーズサークル【菊花賞】プレストウコウ【天皇賞（春）】イチフジイサミ、カシュウチカラ【天皇賞（秋）】スリージャイアンツ、ニッポーテイオー【安田記念】ニッポーテイオー【マイルCS】ニッポーテイオー 他多数


ウィナーズサークル



柴田 政人 騎手

（しばた まさと）
1948（昭和23）年8月19日生
通算成績11728戦1767勝
最多勝利騎手1回

主な勝ち鞍【皐月賞】ファンタスト、ミホシンザン【日本ダービー】ウイニングチケット【菊花賞】ミホシンザン【桜花賞】プロケード【天皇賞（春）】ミホシンザン【天皇賞（秋）】プリテイキャスト、キョウエイプロミス【有馬記念】イナリワン【宝塚記念】パーシャンボーイ【安田記念】フレッシュボイス【朝日杯3歳S】スクラムダイナ 他多数


ウイニングチケット